

# 指定管理業務評価結果書

## 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市歴史民俗資料館
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖9番地1 名称 公益社団法人倉敷市シルバー人材センター 代表者 理事長 内海 彰也
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

## 2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>登録有形文化財建造物である施設の維持管理に努め、来館者には建物や展示品について丁寧な説明を行っている。このことが来館者の高い満足度にもつながっている。</p> <p>利用者数の減少は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館が大きく影響していると考えられる。</p> <p>今後も引き続き良好な管理運営を行いながら、何度も訪れたいと思えるような新たな取組を期待したい。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、96日間臨時休館になったが、休館中も施設の維持管理のため、必要に応じて清掃などを実施した。</p> <p>来館者は伝統ある建物やピアノをはじめ当時の資料等々の保存状態の良さ、素晴らしさ、懐かしさを感じておられた。また、ほとんどの方が、管理人の対応に対しても満足、あるいはほぼ満足されておられるので、引き続き懇切丁寧な対応に努めたい。</p> <p>大切な文化財であるため、施錠、火気管理などに対しても最重要事項として管理徹底に努めた。</p>	
(3) アンケート結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約8割が市内からの来館者で、初めて訪れた人が8割以上であった。</li> <li>・貴重な建物、ピアノ、資料等を大切に保存していることに感動したとの意見が多く、管理人の丁寧な説明への感謝の言葉が多かった。</li> <li>・資料が少ない、展示物が以前と同じとの意見もあった。</li> </ul>	

## 3 施設の利用状況

(1) 利用者数	前年度入館者数 887人 今年度入館者数 675人
(2) 事業の内容	倉敷市歴史民俗資料館の管理運営に関すること

## 4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 1,690,000円 市からの指定管理料(委託料) 1,690,000円
----------------------	--

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	1,685,216円
	主な支出	
	人件費	1,232,550円
	消耗品費	12,019円
	施設賠償責任保険料	5,000円
	管理費	435,647円